

～歴史と文化が会う街～

「中央区まるごとミュージアム2018」開催

中央区は、江戸開府以来400年にわたって日本の文化・商業・情報の中心として発展したまちで、名所や旧跡、伝統芸能、画廊・美術館、ファッション、食、水辺などさまざまな文化環境に恵まれています。

このように、中央区は区全体があたかもミュージアムのようなことから、その文化的魅力を知り、楽しみ、親しんでいただくことを目的として、平成20年度より「中央区まるごとミュージアム」を実施しています。

本年度で第11回目となる「まるごとミュージアム(中央区まるごとミュージアム2018)」は、来る11月4日(日)のおおむね9時から17時で開催いたします。

今年は、新たに8つのイベントが加わり、44の多彩な文化イベントが区内各所で繰り広げられます。各イベント会場へは無料運行するバスや船、当日に限り無料で乗車できる本区コミュニティバス「江戸バス」などで巡回できます。また、地域によって趣が変わる街並みや美しい水辺の景観を歩くだけでも、目を楽しませることができます。

さわやかな秋の1日、ゆっくりと区内を散策し、さまざまなイベントに参加しながら本区の多様な文化に触れてみませんか。皆さまの参加を心よりお待ちしております。

【区内を巡るバスと船の運行(無料)】

- ・区内を巡回するバス(都営バスを使用)を11台運行
- ・江戸バス8台(北循環、南循環)を運行
- ・周遊ルートは、日本橋船着場を発着場所とした「日本橋周遊ルート」(2隻)と明石町防災船着場を発着場所とした「明石町水辺ライン周遊ルート」(1隻)の2ルートを運航。
- ・移動手段として、浜町防災船着場と朝潮運河船着場を往復する「浜町・晴海ルート」(4隻)と日本橋船着場と朝潮運河船着場を往復する「日本橋・晴海ルート」(3隻)の2ルートを運航。